

給食だより

ぬけるような青い空、さわやかに吹き渡る風に稲穂がゆれています。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、そして味覚の秋。すごしやすい秋はさまざまな行事がめじろ押しです。自然の恵みに感謝し、地域に育まれた食文化を大切にしながら、健康的な食生活をおくりましょう。

大切にしたい もったいないの心

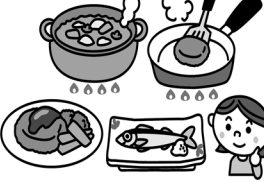
「もったいない」という言葉には、物を最後まで大切に使う、食べ物を残さず食べるといった、日本人が昔から大切にしてきた心が詰まっています。ところが近年、まだ食べることができる食品を捨ててしまう「食品ロス」が問題となっており、2020（令和2）年度は約522万tと推計されています^{※1}。

これは、世界の食料支援量（2020年で年間約420万t^{※2}）の1.2倍に相当し、日本人1人当たり、おにぎり1個分（約113g）の食べ物を毎日捨てていることとなります。

10月は国が定める「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。また、10月16日は国連が定める「世界食料デー」です。「もったいない」の心を忘れずに、未来に向けてできることから取り組んでみませんか。

※1：農林水産省及び環境省「令和2年度推計」
※2：国連WFPによる食料支援

食品ロス削減 3つのコツ

<p>1 買い過ぎない</p>  <p>家にある食材をチェックし、使い切れる分だけ買う。</p>	<p>2 作り過ぎない</p>  <p>家族の予定や体調を考慮し、食べ切れる分を調理する。</p>	<p>3 食べ残さない</p>  <p>作った料理は早めに食べ切る。</p>
--	--	---

10月24日は「学校給食ぐんまの日」です

「学校給食ぐんまの日」は平成13年に制定されました。この日は学校給食に群馬県産の食材を取り入れて、群馬の素晴らしさをしてもらおうという日です。群馬県は生産量全国5位以内の農産物が21品目もある国内有数の農業県です。わたしたちのまわりでも、いろいろな農産物が生産されています。

《群馬県産農畜産物生産量全国順位(平成30年)》

- 1位 こんにゃくいも キャベツ
- 2位 きゅうり えだまめ ふき 梅
- 3位 ほうれん草 レタス なす はくさい
- 4位 スイートコーン やまのいも 豚肉
- 5位 なら ねぎ しゅんぎく こまつな ごぼう 生しいたけ チンゲン菜 生乳



*当給食センターでは、学校給食ぐんまの日にあわせて、群馬の食材(まいたけ、とりにく、しらたき、きゅうり、なら等)をたっぷり使った献立を提供します。

<10月の献立>

★10/3(月) いわしの日献立

10月4日の「いわしの日」にちなんでいわしの蒲焼きを提供します。

★10/6(木) 目の愛護デー献立

目に良い栄養がたっぷり入ったこまつなのアーモンドあえや下仁田産ブルーベリーを使ったパイを提供します。

★10/12(水) まだい無償提供献立

愛媛県漁協から無償提供していただいた「まだい」を使ってアクアパッツァを提供します。

★10/13(木) さつまいもの日献立

10月13日はさつまいもの日です。旬のさつまいもを使ってシチューを作ります。

★10/24(月) 学校給食ぐんまの日献立

ぐんまの食材をたくさん使った給食を食べ、ふるさとぐんまのすばらしさを改めて感じてほしいと思います。

★10/31(月) ハロウィン献立

ハロウィンにちなんでかぼちゃプリンを提供します。

10月の給食もおたのしみに！

子どもたちの健やかな成長を願い おいしい新米をいただきました

下仁田町出身で茨城県常総市の(有)マル英商事代表取締役小井土英雄様から、茨城県産の新米をいただきました。10月、12月、1月の給食で提供する予定です。

給食費の無償化は、全国の人たちのあたたかい気持ち(ふるさと納税等)から成り立っています。感謝の気持ちを忘れずに残さず食べて元気にすごしましょう。